

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和5年度分 】

施設名	大社文化プレイスうらら館	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人出雲市芸術文化振興財団	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 市内の中規模文化施設として、また、出雲市立大社図書館との複合施設という特徴も活かした地域の文化活動の拠点として多くの利用があった。加えて、各種文化団体を組織する「たいしや芸術文化祭実行委員会」を支援し、地域における芸術文化の水準を高め、様々な活動への住民参加を促すよう努めている。
	【改善すべき点】 利用にあたっての意見等を参考に業務改善を重ね、多くの方に満足して利用いただけるよう努める必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 1.安全・安心の確保：施設内の巡回、施設・設備の日常点検、利用者に注意を促す掲示板の設置などの未然防止の措置はもとより、万一の事故発生時の危機管理を確立している。 2.快適な施設環境の提供、平等な管理運営：来館者の満足を得られるような受付接客、舞台運営を行っています。また、外部委託者と綿密な事前打合せを行い、館内外清掃を毎日行っている。また、同一日を希望される場合は、話し合い又は抽選でご利用いただくなど平等な受付、使用許可を行っている。 3.自主事業の拡大：LPLレコード鑑賞会が好評であり、令和6年度以降も継続を計画している。
	【改善すべき点】 1,200席のごえんホールは、良好な音響効果を有する市内でも数少ない施設であり、ピアノ発表会をはじめ、様々な利用形態が考えられる。だんだんホールに比べ安価で気軽に利用でき、利用者からも良い評価をいただいている。しかし、市内利用者においても意外と知名度が低く、引き続き、600席のだんだんホールとの併設利用も含めた利用の拡大に努める。

2. 施設利用について

総括	本年度の利用実績は、空調工事（冷温水機更新）のため、3月中に20日程度にわたってだんだんホール、ごえんホールの利用が制限された影響もあったが、ほぼ前年度並みの利用状況となった。利用回数は、だんだんホールが148回で前年比5回の増、全体では976回で4回の微増となり、利用者数は、だんだんホールが29,954人で前年比281人の微減、全体では38,991人で前年比178人の微増となった。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

施設	項目	R1	R2	R3	R4	R5
収支	収入	55,803	52,321	57,422	61,905	62,807
	うち指定管理料	39,400	45,922	44,605	44,087	45,635
	うち利用料	15,826	5,724	12,502	17,171	16,731
	その他	577	675	315	647	441
	支出	56,168	52,321	57,422	61,905	62,807
差引	△ 365	0	0	0	0	

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

市の収支	項目	R1	R2	R3	R4	R5
収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	5,661	3,038	3,390	4,593	10,357
	うち修繕費	2,624	0	0	2,145	3,746

※大規模修繕を除く



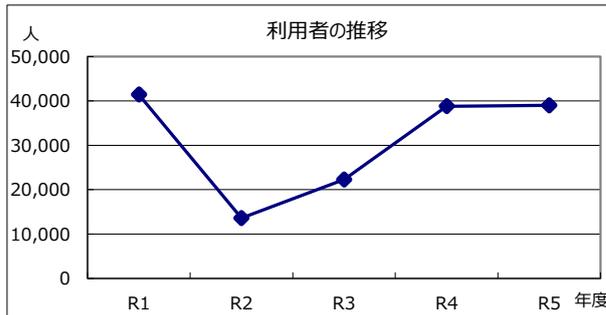
収入増・コスト削減に関する取組

空調工事の影響もあったが、前年度並みの利用料収入となった。職員の定期巡回時に清掃活動を行っている。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	R1	R2	R3	R4	R5
	41,411	13,603	22,278	38,813	38,991



利用者の増に向けた取組・利用の動向

本年度の利用実績は、空調工事（冷温水機更新）のため、3月中に20日程度にわたってだんだんホール、ごえんホールの利用が制限された影響もあったが、ほぼ前年度並みの利用状況となった。
利用回数は、だんだんホールが148回で前年比5回の増、全体では976回で4回の微増となり、利用者数は、だんだんホールが29,954人で前年比281人の微減、全体では38,991人で前年比178人の微増となった。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

アンケート等を通年で実施することで、日常的に「来館者の声や地域住民の声」を参考にしている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見	
36 件	①非常に良い	30 件 83.3 %	・洋式に温かい便座を入れてほしい。 ・たくさんの人が申し込むので自分がやりたい時にとれない。
	②良い	6 件 16.7 %	
	③ふつう	0 件 0.0 %	
	④悪い	0 件 0.0 %	
	⑤非常に悪い	0 件 0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取組・事例

・たいしゃ芸術文化祭実行委員会を支援し、地域における芸術文化の水準を高め、様々な活動への住民参加を促すよう努めた。
・ホームページによる施設紹介や空き情報の検索と、申請書のダウンロードができる。

3. 自主事業について

総括	継続的に自主事業を企画している点は評価できる。今後も、出雲市総合芸術文化祭事業や出雲芸術アカデミー事業と連携して、多種多様な事業の実施に努めていただきたい。
実施状況	前年度に引き続き、文化事業部と連携し、LPレコード音楽サロンを開催した。市内外からの参加があり、ごえんホールの響きや、アカデミー学長等の講話が好評だった。

4. 施設の維持管理・安全対策について

職員による巡回を行い、危険を想定し事故の未然防止に努めている。
故障発生時に専門業者に、日常の管理方法等について積極的にアドバイスを求め、維持管理の参考にしている。また、年末に落雷被害を受けたが、市と連携し、迅速な機能復旧、代替措置、必要な予算確保に努め、貸館運営への影響を避けることができた。消防・災害訓練を行うとともに、危機管理マニュアルどおり、迅速な対応が出来るよう、研修訓練を行っている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

財団職員としての自覚を持ち、真摯な態度で接客するよう研修を積んでいる。